

ゆう・ゆう

No. 244 令和8年6月1日 発行

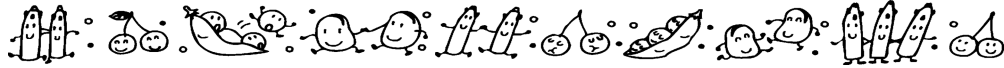
滝川市子ども発達支援センター
滝川市栄町1丁目7番14号

tel・fax 0125-23-3361

e-mail:ryouiku@city.takikawa.lg.jp

https://www.city.takikawa.lg.jp/site/kosodate/2054.html

「イスファハンは絶対行っておいの方がいいぜ」と友人に言われていましたが、世界に誇る古都は残存しているのだろうか？という2026年初夏です。いつもと毛色の違う、マイナーコードのゆうゆうる一むの始まりです。



ゆうゆうる一む

『インエイライサン②』

当初予定していた前回の「つづき」ではありませんが、季節ネタです。関係機関からお叱りを受けそうな内容ですが、日記のようなものなので勘弁願います。

3年前、我が子の中学校入学式にて。子の成長に感動するよりも、何とも言えないモヤモヤ感に心が支配されました。ひとことで言えば『息苦しい』、でしょうか。

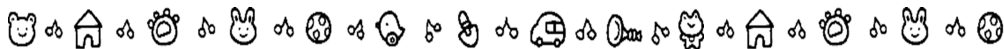
共生社会と謳われていますが、同質化・均一化を進める文化が今なお濃く残っているのが現実であり、昨今ではバックラッシュまで起こっているような現代社会に放り込まれてしまった（あるいは放り込んだ）ことを肌で感じたのだと思います。学校に行きたくなくなるのも頷けてしまいました。ダメな大人ですね。

実はそういうモヤモヤ感は日々の現場でも感じています。

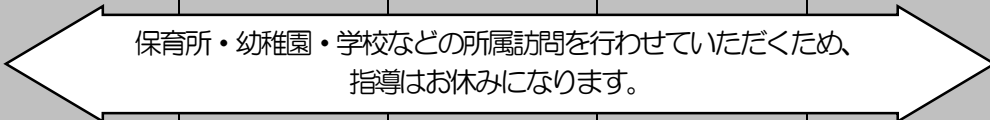
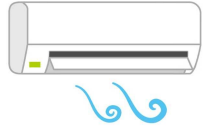



ハードもソフトも定型発達者や健常者のために作られている社会の中で、発達に遅れがあったり、ハンデを持っている子どもたちが生きていくためには、さまざまな準備が必要であることも理解できます。が、当事者主権運動全盛期より後退してんじゃね？と感じてしまう今日この頃です。

そういう自分も、ド真ん中の同質化教育を受けており、もしかしたら無意識のうちに「定型発達者に近づけること」を正解としていないか？苦手なことを「欠陥」と見ていないか？と毎夜不安になっています。

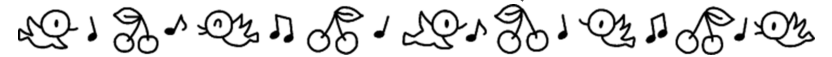
糸賀氏が願った「この子らを世の光に」という社会には未だ遠いと感じていますが、一歩一歩前進していきます。今月も頑張っていきましょう。



6月の日程表

1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)
 保育所・幼稚園・学校などの所属訪問を行わせていただくため、指導はお休みになります。				
8日(月)	9日(火)	10日(水)	11日(木)	12日(金)
	避難訓練			
15日(月)	16日(火)	17日(水)	18日(木)	19日(金)
2歳児相談協力				
22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)	26日(金)
	乳幼児相談協力			
29日(月)	30日(月)			
				

おしらせ



- 6月27日(土)は、滝川市在住の方を対象に定期歯科検診があります。予約のお忘れはありませんか？
- 新装備の紹介
 - 2階の部屋に**エアコン**を付けました！ひとつだけです☺。どの部屋でしょう？
 - 足下が危険だったので、駐車場からの横道に**人感センサー**を付けました！（暗くならないと光りません。）
 - 5月から**システム**というものを導入しています！保護者の皆さんが利用しやすい環境になると思います。（皆さんの**スマホ**で色々できるようになるかも・・・）

